



東中だより

「を追い、自らを高めよー学べ・磨け・輝けー

1学期特別号

さいたま市立東浦和中学校

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 1207-1

☎ 048-873-4141

令和8年7月17日 発行



「明日から夏季休業に入ります！」 校長 たかく まさゆき 高久 正行



今年の梅雨は平年並みの長さになるようですが、昨年に記録的な短さだったためか、とても梅雨の期間が長く感じられる方も多いかもかもしれません。梅雨明けと同時に、本格的に夏が到来し、暑い毎日が続くことになるかと思いますが、保護者・地域の皆さまにおかれましては、くれぐれもご自愛ください。

本日、授業日数68日の1学期終業式を無事に迎えることができました。体育祭、さいたま市中学校総合体育大会、修学旅行の大きな行事をはじめ、日々の授業や委員会活動、部活動に東中生はしっかりと取り組んでくれました。2学期には合唱祭を控えており、仲間と協力した美しいハーモニーが聴けることを楽しみにしています。

生成 AI が学校の様々な場面で活用されるようになってきていますが、先日、興味深い記事を見つけましたので、その概要を紹介します。

「アメリカで昨年話題になった、54人が3つのグループに分かれて作文を書く研究」それぞれのグループに、「生成 AI を使う」「検索エンジンを使う」「何も使わない」という条件で作文を書かせたところ、「生成 AI を使った人の8割は、直後でも自分の文章を思い出せず、文章の主張や視点も画一的だった」との結果が出た。

→ 書いても「自分のもの」になっていないため、内容が頭に入らないらしい。

★ 研究は、「自分の頭で考えるのは負荷は高いが、深い学習成果がある」としている。

<7月12日付朝日新聞「天声人語」より>

この記事を読んで、皆さんはどのような感想をもたれたでしょうか？私自身、生成 AI を使う際は、できるだけ複数の質問や自らの考えを分かってもらえるような表現を用いながら、やり取りすることを心掛けています。加えて、生成 AI の回答をあくまでも参考にし、自分の思いや考えが失われないようにも意識しています。どんなに便利なものでも、常に自分自身の考えをもつことは必要だと思っています。しかしながら、便利なものはやはり便利なので、どのように活用していくかという点が重要なのだと考えます。機会があれば、ぜひ生成 AI と対話をしてみたいはいかがでしょうか？また、ご家庭での話題として取り上げていただければ、幸いです。

1学期、大変お世話になりました。夏季休業中の本校生徒の見守りと、今後も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

熱中症予防のための「まちのクールオアシス」について

「まちのクールオアシス」とは、熱中症予防の取組として、冷房設備のある施設を、夏季の外出時に休憩できる場所として、4月22日から10月21日を目安に開放している施設のことで、

本校ホームページに、さいたま市並びに埼玉県に関連ページに移動できるリンクを掲載しましたので、ご活用ください。

「さいたま市ネット安心相談」について

さいたま市では「さいたま市インターネット上の誹謗中傷等に係る相談（愛称：さいたま市ネット安心相談）」窓口を開設しております。相談窓口では、インターネット上の掲示板やSNSに書き込まれた誹謗等によって悩みを抱える方の相談ばかりでなく、自ら発信した情報が誹謗中傷になってしまうのではと心配する方の相談にも対応しております。ひとりで悩まず「さいたま市ネット安心相談」をご利用ください。

1 相談日 月曜日から金曜日 ※祝日、休日、及び年末年始を除く。

2 対 象 市内在住、在勤、在学、または市内で活動している方

3 相談内容 インターネット上での悪口を言われたなどのお悩み

4 相談方法 電話「0120-550-955」による相談（18時から20時）

メールフォームでの相談

市HP「さいたま市ネット安心相談」からメールフォームにアクセスしてご利用ください。

URL <https://www.city.saitama.lg.jp/006/010/007/001/p116314.html>

さいたま市人権政策男女共同参画課



二次元コード

「いじめ問題救済相談室」について

さいたま市は、7月2日に、いじめ等の問題に悩む児童生徒や保護者を支援するため、「いじめ問題救済相談室」を開設しました。



詳しくは、
ホームページを
ご覧ください